

## 野村総合研究所、NRIデジタル、日本航空、JR東日本鉄道の4社による 共同プロジェクト「都市部から地方へのランダム送客による関係人口創出」が WITSA AWARDS を受賞

世界イノベーション・テクノロジーサービス産業連盟 (WITSA) が選出する「WITSA GLOBAL INNOVATION & TECH EXCELLENCE AWARDS 2024」の授賞式が、WCIT 2024 (アルメニア・エレバンで10月5日～7日開催) の会期中10月6日に行われた。JISAが推薦した表記4社による共同プロジェクトがWITSA「SUSTAINABLE GROWTH / CIRCULAR ECONOMY部門賞」(「持続可能な成長・循環経済」部門賞)を受賞した。表彰式が行われたガラディナーには、同国首相や在アルメニアの日本国青木全権大使も同席した。

WITSAは、世界の情報サービス産業の発展を目的に1978年に設立された国際組織で、世界80カ国・地域の業界団体により構成され、世界的に優れたベストICTユーザー・システムを毎年開催されるWCITの際に選定し表彰しているに。本プロジェクトは6月中旬より公募を開始し、第1回国際委員会(7月)で了承を得てWITSAに推薦していた。

4社による、貯まったマイル・ポイントを活用し「ランダムに選択された目的地への旅行」というコンセプトと共同事業が、オーバーツーリズムの解消にも役立ち注目度が高くない観光エリアにも人を集めることができ地域経済にもよい波及効果があることから「持続可能な成長・循環経済」の分野で高く評価された。

表彰式には、野村総合研究所・NRIデジタルの新井氏、日本航空の三須氏、JR東日本の長坂氏の3氏が参加し、WITSA会長からトロフィーと表彰状を授与された。

(山本)



授賞式の写真) 左から、日本航空株式会社 三須基樹氏、NRI デジタル 新井朗、  
東日本旅客鉄道株式会社 長坂佳幸氏

※[野村総合研究所ホームページ](#)